

IRB番号「2023-GB-128」

研究課題名「肝門部領域胆管癌手術における短期・長期成績の検討」

## 1. 研究の対象

西暦2006年1月1日から西暦2022年12月31日までにがん研有明病院肝胆膵外科、Karolinska研究所肝胆膵外科で肝門部領域胆管癌の根治切除を行った方

## 2. 研究の目的・方法

肝門部領域胆管癌は未だ難治癌の一つであり、長期生存を図る根治術は肝葉切除と胆道切除・再建が求められる術難度の高い手術です。術前胆道ドレナージ、術前化学療法、門脈塞栓術、術後化学療法等の短期成績・長期成績を改善する試みが行われてきましたが、未だ成績は十分とは言えません。今回、後方視的観察研究で当院およびKarolinska研究所における今までの治療成績を振り返り、短期・長期成績と関連する因子を抽出することで、今後の治療方針の改善を図りました。

## 3. 研究期間

承認日 ～ 2027年03月31日

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

- ① 臨床所見（年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報、臨床病期、術前ドレナージの有無）
- ② 血液所見（CBC、白血球分画、肝腎機能、腫瘍マーカー）
- ③ 画像所見（CT、MRI、超音波、超音波内視鏡）
- ④ 病理学的所見（組織学的所見）
- ⑤ 治療（手術、術後化学療法）
- ⑥ 術後経過（短期合併症、在院日数）
- ⑦ 長期予後

## 5. 外部への試料・情報の提供

本研究のデータは全てがん研究会が有明病院に集められ、検討に用いる。

## 6. 研究組織

Karolinska Institutet Hannes Jansson

## お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。  
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会が有明病院  
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号

# がん研究会 情報公開文書

複数施設研究用

研究責任者 高橋 祐  
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究代表者：

公益財団法人 がん研究会有明病院  
高橋 祐